


令和5年度 DX戦略室 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源				
副市長 難波 利光 	<p>●使命</p> <p>DX戦略室は、インターネットや携帯電話の普及に伴い、情報の受発信が身近なものとなった現代社会の中で、市民はもとより、学校や会社など市内で生活する人にとって、便利な情報ネットワークがあるまちづくりに加え、よりデジタルが市民や職員にとって身近となる環境づくりを目指します。</p> <p>R3年度から進めてきた行政内部のデジタル環境整備や職員の活用促進による事務効率化、情報セキュリティ対策を今後も継続して進めるとともに、R4年度から進めてきた行政手続等のオンライン化を拡大することにより「電子自治体」の実現を目指します。</p> <p>●基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 行政手続き等のオンライン化を拡大します。 2. 市民への情報発信の充実を図ります。 3. 市民の情報格差を是正するための支援を行います。 4. 行政内部の業務効率化を図るため、デジタル環境の整備を継続して行い、業務改革（BPR）に着手します。 5. 情報セキュリティ対策やデジタル活用教育を行い、情報漏洩の防止や非常時の業務継続性向上に努めます。 	所管課	DX戦略室			
		人 員	正職員	会計年度 任用職員	特別職	合計
		4人	2人	1人	7人	
		一般会計	299,072 千円			
		特別会計	0 千円			
		計	299,072 千円			
(うち人件費)	(35,231 千円)					

重点項目	内容	成果目標	進捗状況（1月末）
1	行政手続き等のオンライン化	各種証明書発行手続き等をオンラインで事前予約するシステムを稼働させます。	システムは概ね完成し、実装準備中です。3月中の運用を予定しています。

重点項目		内容	成果目標	進捗状況（1月末）
2	市民への情報発信の充実	基盤地図を含めたデータ整備およびGISを用いたデータ活用事業を実施します。	市民が地図データを含めた生活情報を活用できるようにGISを公開します。	基盤地図は概ね完成し、現在レイヤーデータの作成中です。3月末までにはインターネットで公開できるよう、整備を進めます。
3	市民の情報格差是正の支援	高齢者等インターネットを利用した情報が取得できるように教育等の支援を行います。	スマートフォン教室等の計画・実施します。	10月から11月まで市役所や公民館など市内8箇所でスマホ体験教室を計25回開催し、延べ122人が参加しました。2月にも市役所や公民館で開催します。
4	デジタル環境の整備および業務改革（BPR）による業務効率化	行政内部の業務効率化を図るため、支払証憑・契約の電子化を検証・実装します。	支払証憑・契約手続きの電子化に向けた検証・実装を行います。	支払証憑・契約手続きの電子化については現在準備中です。契約手続きの電子化については、概ね完成し、4月からの運用に向けて、2月から3月にかけて説明会を開催します。支払証憑の電子化については構築を進めています。
5	情報セキュリティ対策やデジタル教育による情報漏洩の防止と業務継続	テレワーク推進のほか、デジタル活用・定着化に向けた職員研修の実施およびセキュリティ遵守に向けた職員研修や定期的なセキュリティチェックを実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・テレワークの実施日数を200（人日／年）以上を目指します。（参考：令和4年度191.5人日／年） ・全職員を対象としたデジタル活用教育を実施します。 ・全職員を対象としたセキュリティ教育の実施および情報漏洩事故0、ウイルス感染事故0を目指します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1月末までのテレワーク実施日数は延べ168人でした。 ・職員のデジタル教育やセキュリティ教育については現在取組中です。業務効率化のためのアプリの作成勉強会や情報セキュリティに関するオンライン研修を実施しています。 ・1月末までに情報漏洩事故、ウイルス感染事故は発生していません。